

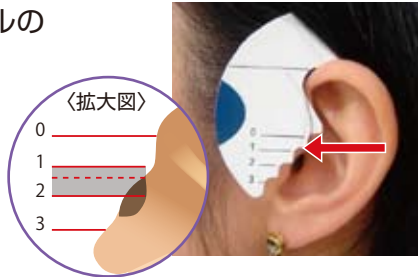
リサウンド・アレラ取扱ガイド



レシーバーチューブの選び方

耳あなの上部がメジャメントツールのどの目盛りにあたるかを見ます。目盛を少しでも超える場合は1つ上の目盛値を採用します。

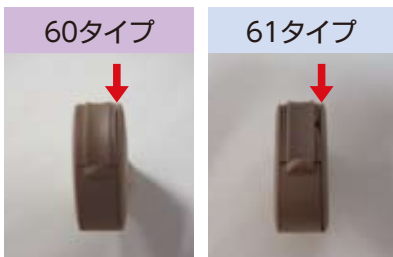
例 耳あなの上部(←の位置)が目盛1を若干超える
⇒サイズ2



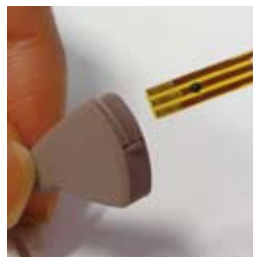
目盛 チューブサイズ

0	サイズ0
1	サイズ1
2	サイズ2
3	サイズ3

プログラミングケーブルの差し込み方



右側のみ細い隙間が空いています。ここにケーブルを差し込みます。



CS63ケーブルの、金属端子の見える面(黒い突起のある面)を内側に向け、差し込んでください。



差し込んだ図です。(60タイプは黒い突起が補聴器の手前でとまります。それ以上、無理に押し込まないでください。)

レシーバーチューブの交換方法

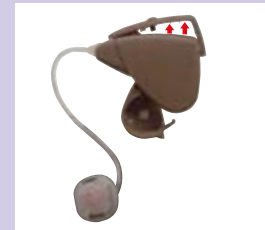
マイクカバーの外し方



電池ケースを開けてください。



マルチツールを使い、マイクカバーの端を押し上げます。



マイクカバーが外れたら、電池ケースを閉めてください。

レシーバーチューブの外し方



マイクカバーを外した状態で、レシーバーチューブを引っ張ると、取り外すことができます。(リサウンド・ドット²と同様)

レシーバーチューブの付け方



マイクカバーを外した状態で、レシーバーチューブを奥までしっかり差し込んでください。(リサウンド・ドット²と同様)

マイクカバーの付け方

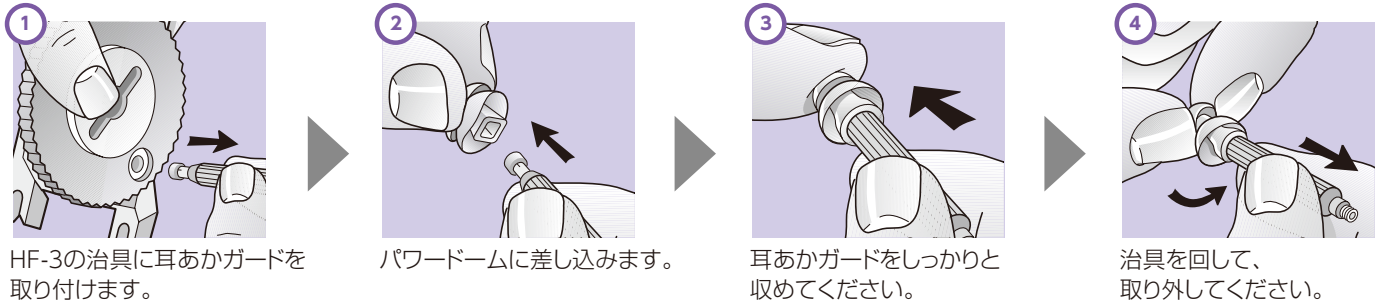


マイクカバーのツメの位置を合わせて上からはめてください。

ハイパワーレシーバーへのパワードームの取付方法

※ノーマルパワーレシーバーにパワードームを取り付ける際は治具は必要なく、HF-3もレシーバー先端に付いているので取付不要です。

ステップ1 パワードームにHF-3を装着します。



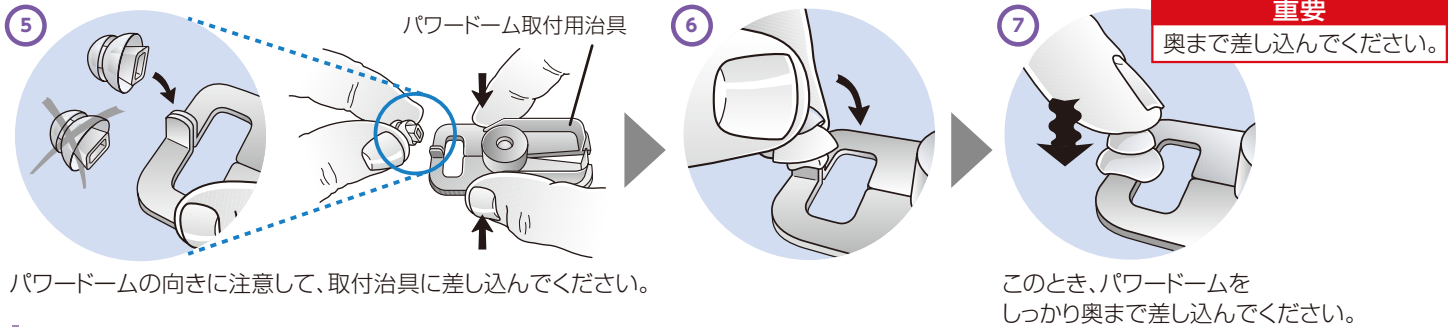
HF-3の治具に耳あかガードを取り付けます。

パワードームに差し込みます。

耳あかガードをしっかりと収めてください。

治具を回して、取り外してください。

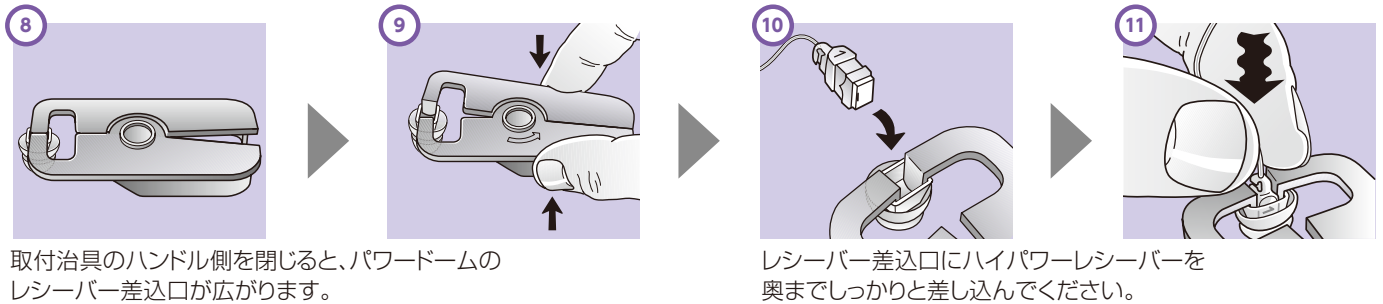
ステップ2 パワードーム用取付治具にパワードームを差し込みます。



パワードームの向きに注意して、取付治具に差し込んでください。

このとき、パワードームをしっかりと奥まで差し込んでください。

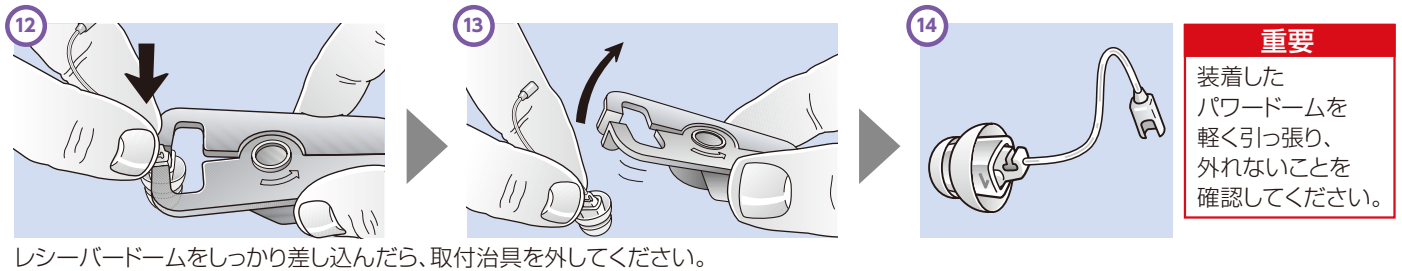
ステップ3 ハイパワーレシーバーにパワードームを差し込みます。



取付治具のハンドル側を閉じると、パワードームのレシーバー差込口が広がります。

レシーバー差込口にハイパワーレシーバーを奥までしっかりと差し込んでください。

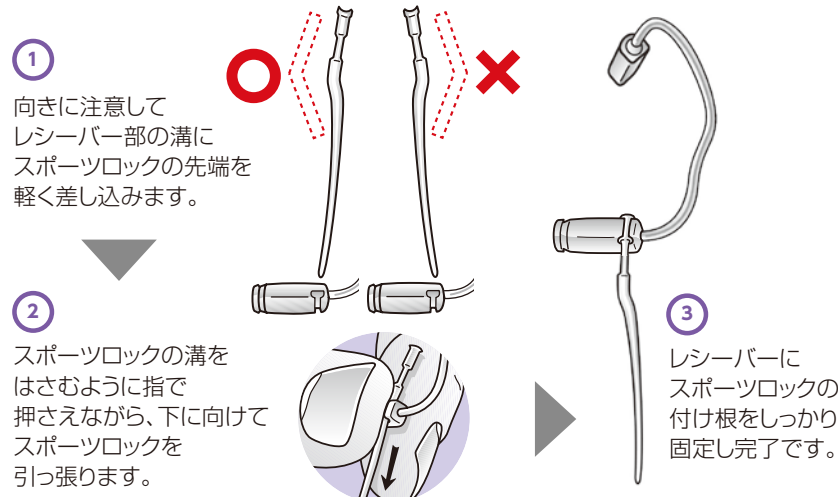
ステップ4 取付治具を外します。



レシーバードームをしっかりと差し込んだら、取付治具を外してください。

重要
装着したパワードームを軽く引っ張り、外れないことを確認してください。

スポーツロックの付け方



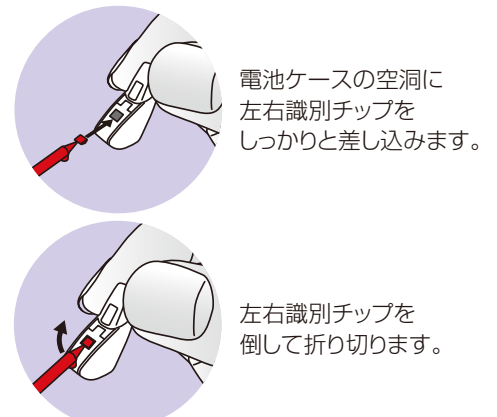
① 向きに注意してレシーバー部の溝にスポーツロックの先端を軽く差し込みます。

② スポーツロックの溝をはさむように指で押さえながら、下に向けてスポーツロックを引っ張ります。

③ レシーバーにスポーツロックの付け根をしっかりと固定し完了です。

左右識別チップの付け方

右耳用の補聴器には赤、左耳用の補聴器には青の識別チップを付けてご使用ください。



電池ケースの空洞に左右識別チップをしっかりと差し込みます。

左右識別チップを倒して折り切ります。